

2025年10月16日（木）
国立大学法人岡山大学
10月定例記者会見（学長発表）



岡山大学×ナガセヴィータ(株) 共同研究講座「糖質・植物生化学講座」の設置について ～糖質と植物の力を活用し、地球温暖化時代の食糧問題に挑戦～

国立大学法人岡山大学 学長 那須 保友

ナガセヴィータ株式会社 取締役 研究技術・価値づくり部門長 岸本 治郎

本日の登壇者

○ナガセヴィータ株式会社

取締役 研究技術・価値づくり部門長

岸本 治郎

取締役 サステナビリティ経営部門長

竹本 圭佑

研究技術・価値づくり部門 ユニットリーダー

ウーイ・リーア

○国立大学法人岡山大学

学長

那須 保友

学術研究院環境生命自然科学学域 教授

守屋 央朗

研究・イノベーション共創機構 産学官連携本部長

今井 明

1. はじめに

岡山大学と株式会社林原（現 ナガセヴィータ株式会社）は、2020年8月、「SDGs産学パートナーシップに関する協定」を締結し、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた先駆的な活動を展開してまいりました。

協定は昨年度末をもっていったん終了しましたが、これまでの長年にわたる協力関係と成果を基盤に、さらに地球規模の課題である食糧危機の解決に挑むべく、このたび

共同研究講座「糖質・植物生化学講座」

を新たに設置することとなりました。



協定締結式の模様（2020年8月19日）

1. はじめに

本講座では、糖質や植物の潜在力に注目し、生物(植物・微生物)、環境、生体化合物の相互作用を学際的に研究することで、気候変動に伴う食糧問題の持続可能な解決策を探求します。

これらの取り組みは、本学が文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」において掲げる「卓越性の飛躍から世界的課題を解決する新技術創出」に資するものであります。

さらに岡山大学長期ビジョン2050「地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学」に直結する挑戦です。



1. はじめに

本講座の研究テーマは、ナガセヴィータ株式会社の「生命に寄り添い、人と地球の幸せを支える」というパーパス(存在意義)にも深く通じるものです。

本講座では、ナガセヴィータが培ってきた糖質科学の技術と、岡山大学が有する植物・微生物・環境に関する学術的知見を融合することで、学術と産業の垣根を越えた新たな価値創出を目指します。



2. 共同研究講座「糖質・植物生化学講座」について

講座名：糖質・植物生化学講座

(Laboratory of Glycobiology and Phytochemistry)

設置場所：岡山大学農学部 農芸化学コース内

体制：

- ・研究代表者：ウーイ・リーア（特任准教授）
- ・守屋央朗（教授〈兼務〉）
- ・助教・ポスドク：公募により採用予定

設置期間：

令和7年（2025年）11月1日 ～ 令和10年（2028年）3月31日

※双方の合意により延長可能

2. 共同研究講座「糖質・植物生化学講座」について

特任准教授: Ooi Lia (ウーイ・リーア)

2016 マレーシア国立大学 修士課程 修了

2018 岡山大学大学院(資源植物科学研究所) 博士課程 修了 博士(農学)取得

2021 株式会社林原 研究技術部門 入社

2024 ナガセヴィータ株式会社 ユニットリーダー(部長職・研究専門職リーダー)就任

研究分野

- ・植物生理学、分子生物学、バイオテクノロジー
- ・ハイスループットセンサー・バイオセンサー技術
- ・環境モニタリング、気候変動の緩和と適応、災害リスク軽減

現在の研究テーマ

- ・生理活性物質による植物成長促進の分子メカニズム解明



2. 共同研究講座「糖質・植物生化学講座」について

地球温暖化に伴う環境変化の中で、植物・微生物・糖質などの生体化合物の相互作用を明らかにし、持続可能な植物資源の活用と食糧供給の課題解決を目指します。



【本講座で取り組む研究テーマの一部】

- 環境ストレス下での植物と微生物の相互作用が植物の生産性に果たす役割の解明
- 糖質などの生体化合物による植物の成長促進やストレス耐性の向上
- 植物に対して有用な生体化合物を効率的に評価するスクリーニング技術の開発

3. 共同研究講座「糖質・植物生化学講座」に対する期待

- ・岡山大学との連携をさらに深め、研究成果を地域から世界へ発信することで、ナガセヴィータの研究価値を広く伝え、地域社会との共創を一層推進してまいります。
- ・国内外の大学や研究機関との協働を拡大し、先端知識や技術を融合させることで、産学連携による研究成果の社会実装と産業化を加速し、新たな経済価値の創出につなげてまいります。
- ・これらの取り組みを通じて、地球規模の課題に対する科学的な解決策の創出に貢献してまいります。

4. 問い合わせ先

岡山大学

研究・イノベーション共創管理統括部 産学連携課 吉田 昌彦

TEL: 086-251-8918

メール: co-creation@adm.okayama-u.ac.jp

ナガセヴィータ株式会社

サステナビリティ経営部門 コミュニケーションデザイン部

コミュニケーションデザイン課 小林 辰男、安原 俊介

TEL: 086-224-4315

メール: tatsuo.kobayashi@nagase.co.jp

shunsuke.yasuhara@nagase.co.jp